

令和 8 年 5 月 11 日

介護老人保健施設 管理医師 各位

一般社団法人日本老年医学会
理事長 神 崎 恒 一
公益社団法人全国老人保健施設協会
会 長 東 憲 太 郎
(公印省略)

2026 年度老人保健施設管理医師総合診療研修会 Web 開催について(ご案内)

【所定疾患施設療養費(Ⅱ)、かかりつけ医連携薬剤調整加算】
令和 6 年度介護報酬改定対応

近年、介護老人保健施設の利用者の医療ニーズは多様化しており、認知症への対応、看取り支援、各種合併症や急性増悪への対応など、高齢者の医学管理には幅広い知識が求められています。このため、管理医師の役割は極めて重要となっております。

このような背景を踏まえ、国立研究開発法人国立長寿医療研究センターのご協力のもと、一般社団法人日本老年医学会との共催により、本年度も本研修会を開催することといたしました。

本研修会は、平成 30 年度より介護報酬上の「所定疾患施設療養費(Ⅱ)」の「感染症対策に関する研修」、令和 6 年度介護報酬改定において所定疾患施設療養費が見直され、疾患(慢性心不全の増悪)が追加されました。今回の研修会では、これらの内容を踏まえた講義内容となっており、介護報酬上の「かかりつけ医連携薬剤調整加算」の「高齢者の薬物療法に関する研修」としても引き続き認められております。今年度も引き続き、Web 形式にて開催いたします。グループワークについても Web での実施を予定しておりますが、詳細が決まり次第、改めてご案内させていただきます。ぜひこの機会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

申 込 期 間	令和 8 年 5 月 11 日(月) ～ 6 月 26 日(金)まで
視聴可能期間	Web 研修: 令和 8 年 7 月 1 日(水) ～ 8 月 31 日(月) グループワーク(Web): 9 月開催を予定。※詳細が決定次第、ご案内いたします。
受 講 料	会員価格: 1 人 70,000 円(税込: 77,000 円) 通常価格: 1 人 90,000 円(税込: 99,000 円)
受講対象者	老健施設等に勤務する医師 ※定員上限なし
受講方法	・オンラインによる Web 研修 ※環境整備(インターネット回線、PC 環境、Web カメラ、イヤフォン等)をお願いいたします。(詳細は別紙要確認) ・受講は顔認証システムを採用(1 講義につきランダムに 6 回受講者を撮影)
主 催 等	共 催 : 一般社団法人日本老年医学会、公益社団法人全国老人保健施設協会 協 力 : 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
申込方法等	全老健研修申込サイト(http://training.zenroken.net/)より、お申込みくださいますようお願いいたします。※カリキュラム等の詳細につきましては、全老健申込サイトからご確認ください。
修 了 証	全課程(グループワークを含む)を修了された方に修了証を Web 上にて交付いたします。 詳しい詳細につきましては、別紙「Web 研修受講の流れ」をご確認ください。
参加特典	この研修受講を機に日本老年医学会の正会員として入会された場合、当該年度とその次年度の日本老年医学会の年会費が各 6,000 円(半額)となります。現在の日本老年医学会正会員年会費は 12,000 円です。入会の際は、こちら から入会申請を行い、通信欄に「研修会を受講して入会」と明記し、2 年分の年会費 12,000 円を指定の口座にお振込みください。
お問い合わせ	公益社団法人全国老人保健施設協会 業務部業務第二課 TEL: 03-3432-4165

老人保健施設管理医師総合診療研修会（講義のみ）

シラバス		講義時間	講師
1	患者（利用者）本人の視点に立ったチーム医療		
	老人保健施設管理医師について	約40分	介護老人保健施設紀伊の里 理事長 山野 雅弘
	施設内連携・施設外連携・老人保健施設における多職種協働 R4システム		
2	生活の場に則した医療提供 1	約60分	介護老人保健施設竜間之郷 施設長 大河内 二郎
	生活環境の変化に対応した医療提供、在宅医療（かかりつけ医との連携）		
	生活の場に則した医療提供 2	約60分	自治医科大学附属さいたま医療センター 総合医学第一講座(呼吸器内科) 教授 山口 泰弘
	感染症対策・薬剤耐性菌等について 新型コロナウイルス感染症対策		
3	QOL維持・向上を目指したケア		
	老人保健施設の役割について	約60分	介護老人保健施設はまなす 施設長 福田 六花
	老人保健施設の在宅復帰・在宅生活支援機能		
	QOL維持・向上を目指したケア1	約60分	一般社団法人全国デイ・ケア協会 東京湾岸リハビリテーション病院 会長/院長 近藤 国嗣
	リハビリテーション処方箋の書き方		
	QOL維持・向上を目指したケア2	約60分	介護老人保健施設清雅苑 施設長 野尻 晋一
	在宅復帰のためのリハビリテーション		
4	患者（利用者）の意思決定を支援		
	老人保健施設における終末期医療	約60分	東京大学大学院 人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター上廣講座 特任教授 会田 薫子
	終末期医療（老年医学会の立場表明など）		
5	家族などの介護者もケアの対象に		
	家族・介護者のケア	約60分	介護老人保健施設ベルアモール 相談課課長 浦 慶子
	家族をはじめとした介護者の負担を理解し、早期に適切な介入		
6	高齢者の多病と多様性 1	約60分	名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学 教授 梅垣 宏行
	高齢者の病態と生活機能、生活環境をすべて把握する；高齢者総合機能評価		
	高齢者の多病と多様性 2	約60分	東京大学高齢社会総合研究機構 教授 飯島 勝矢
	高齢者の栄養とフレイル・サルコペニア		
	高齢者の多病と多様性 3	約60分	聖隷三方原病院 皮膚科 白濱 茂穂
	老人保健施設の疾病の特性と早期介入（皮膚疾患、褥瘡、疥癬、带状疱疹等）		
	高齢者の多病と多様性 4	約60分	独立行政法人地域医療機能推進機構 三島総合病院 泌尿器科 診療部長 鈴木 基文
	老人保健施設の疾病の特性と早期介入（排尿、排便、尿路感染症等）		
	高齢者の多病と多様性 5	約60分	東北大学大学院医学系研究科 機能医科学講座 内部障害学分野 教授 海老原 寛
	老人保健施設の疾病の特性と早期介入（発熱、肺炎、口腔ケア等）		
	高齢者の多病と多様性 6	約50分	愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経内科・老年医学講座 客員教授 大八木 保政
	老人保健施設の疾病の特性と早期介入（パーキンソン病と脳梗塞等）		
7	高齢者の多病と多様性 7	約60分	介護老人保健施設マロニエ苑 施設長 浦野 友彦
	老人保健施設の疾病の特性と早期介入（ACP）		
8	高齢者の生活習慣病対策	約50分	大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学 教授 山本 浩一
	コストと効果のバランスを考慮したケア（心不全）		
9	高齢者に対する薬物療法の基本的な考え方	約60分	社会福祉法人邦友会国際医療福祉大学 成田老年医療福祉センター 同 介護老人保健施設オルタンシア センター長/施設長 小島 太郎
	多剤併用の問題点など		
10	老人保健施設の認知症ケア 1	約60分	東京医科大学 高齢総合医学分野 高齢診療科 主任教授 清水 聡一郎
	認知症について（総論）		
	老人保健施設の認知症ケア 2	約60分	介護老人保健施設大誠苑 理事長 田中 志子
	認知症の非薬物療法		
	老人保健施設の認知症ケア 3	約60分	筑波大学 名誉教授 水上 勝義
	認知症の薬物療法（特にBPSDへの対応、向精神薬の適切な使用方法）		

2026 年度老人保健施設管理医師総合診療研修会 Web 研修受講について

【修了証書について】

本研修会の修了証書の発行には、講義およびグループワークの全課程の履修が必要となりますが、グループワークの開催時期が未定であることから、以下のように 2 段階で修了証書を発行することといたします。

- ・令和 8 年 7 月 1 日(水)～8 月 31 日(月)の視聴期間中に Web 研修をすべて受講(習熟問題・アンケートを含む)し、受講修了が確認できた方には、グループワーク修了までを有効期限とする仮修了証書を Web 上にて発行いたします。
- ・2026 年度開催のグループワーク(9 月開催予定)を受講された方に、正式な修了証書を発行いたします。

【受講申込から Web 研修修了までの流れ】

① 申込について

「全老健研修申込サイト」(<http://training.zenroken.net/>)より、お申込みください。

※申込完了時に表示される「申込完了」画面を印刷するなどして保管してください。

② 受講料のお支払い

お申込みから 1 週間程度で名鉄観光サービス株式会社から振込のご案内をメールいたします。

受講料をお振込みください。 ※ご入金後の受講料の返金はできかねますので予めご了承ください。

「mice5@mwt.co.jp」よりメールをお送りしますので、「ドメイン指定受信」など、一部のアドレスからのメールを拒否する設定を行っている場合は、メールを受信できるように必ず設定を変更してください。

③ 受講(Web 研修)について

入金確認でき次第(ご入金いただいてから 1 週間～10 日程度)で、再度名鉄観光サービス株式会社から研修動画視聴ページの URL をメールいたしますので、URL にアクセスして、視聴可能期間内に受講してください(期間内であれば何回でも視聴可)。習熟問題、アンケートも全て回答していただきます。

④ 本人確認(顔認証)

なりすましによる不正受講を防ぐため、顔認証機能を使用いたします。Web カメラをご準備いただき、初回ログイン時に受講者本人の顔写真を登録し、初回以降のログイン時や、受講中にランダムで撮影を行い、受講を確認させていただきますので、予めご了承ください。

尚、不正があった場合、修了証書の交付は致しかねます。

⑤ 修了証書の発行について

全ての講義を視聴、習熟問題・アンケート回答後、修了率が 100%になると、仮の修了証書を Web 上で発行いたします。

問合せ先

公益社団法人 全国老人保健施設協会 業務部業務第二課

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 6 階

Mail: kensyu@roken.or.jp

TEL:03-3432-4165 / FAX:03-3432-4172

※受講上の注意点

- ①本研修の受講には、インターネットに接続できる環境、Web カメラが必須になります。Web カメラが標準装備されていない PC の場合は、別途 Web カメラをご準備ください。動作環境につきましては下記をご参照ください。
- ②視聴端末やインターネット通信環境によっては、接続が不安定(映像や音声の乱れ、遅延等)になる場合がございます。予め通信環境をご確認くださいますようお願い申し上げます。またイヤフォンを使用して受講されることを推奨いたします。
- ③修了証書の宛名は、お申込み頂いた受講者氏名と同じになりますので、お間違えの無いようにお申込みください。
- ④修了証書は、お申込みされた受講者のみを対象として発行致します。同一施設から複数名の受講をご希望される場合は、それぞれお申込みください。

【※よくあるご質問】

Q:全老健会員専用 ID・パスワードから申込は出来ますか。

A:申込は出来ません。申込時に必要な ID・パスワードは全老健が主催する研修会を受講された方に発行している ID・パスワードです(施設単位ではなく受講者個人に発行)。

※全老健の研修会を始めて受講される方は、「初めての方申込みへ進む」から手続きを行ってください。

Q:振込案内メールが届かない。

A:名鉄観光サービス株式会社より、申込から 1 週間～10 日程度で、申込時に登録いただいたメールアドレス宛に振込案内メールを送信しております。メールの設定によっては、迷惑メールフォルダに振り分けされている場合がございますので、まずはフォルダをご確認いただきますようお願い申し上げます。

動作環境(下記ブラウザをご使用ください)

OS	ブラウザ
Windows11	Microsoft Edge(最新版)、Google Chrome(最新版)
macOS Ventura 13 以降	Safari(最新版)
iOS 16.0 以降 iPadOS 16.0 以降	Safari(最新版)
Android 13 以降	Google Chrome(最新版)

※その他の動作環境は、<https://zenroken.learning-ware.jp/login/operating-environment> をご参照ください。

問合せ先

公益社団法人 全国老人保健施設協会 業務部業務第二課

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 6 階

Mail:kensyu@roken.or.jp

TEL:03-3432-4165 / FAX:03-3432-4172